

地方創生関連交付金事業の効果検証について

明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に当たり、一部の事業について、国及び県から交付金を受けて実施しています。

これらの交付金事業は外部有識者等を交えて効果検証を行うこととされており、長期総合計画推進会議において、委員の皆様から意見をお聞きした上で、事業の評価を行います。

1 交付金事業の概要

(1) 国の交付金

○地方創生推進交付金

① 目的	地方版総合戦略に基づき、地方公共団体が自主的・主体的に行う先導的な事業について、国から交付金を直接交付し、安定的かつ継続的に支援すること
② 対象	地方版総合戦略に基づく、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業（ソフト事業）
③ 負担率	国 1/2 市 1/2
④ 期間	最長 5 年間
⑤ 明石市の交付対象事業	・あかし市民広場から地域の魅力を発信（2016 年度～2018 年度、交付金額 6,000 千円）

(2) 兵庫県の交付金

○ひょうご地域創生交付金

① 目的	兵庫県が独自で、県地域創生戦略又は市町版地方創生戦略に基づく市町、地域住民・団体等の取組みに対して支援すること（2018 年度新設）
② 対象	ソフト及びハード事業
③ 負担率	中核市：県 1/3、市 2/3
④ 期間	2 か年以内（2018 年度～2019 年度）
⑤ 明石市の交付対象事業	2018 年度：6 事業、交付金額 61,238 千円 ・市制施行 100 周年に向けた魅力発信事業 ・本のまち明石推進事業 ・暮らしやすい、やさしいまちづくり推進事業 ・均衡ある市域の発展推進事業 ・豊かな文化のある暮らし推進事業 ・地域総合支援センター整備事業

2 2018年度（平成30年度）実施の交付金事業の効果検証について

（1）国の交付金

交付金名	地方創生推進交付金
事業名	あかし市民広場から地域の魅力を発信
主管課	シティセールス課
長期総合計画及び総合戦略での位置づけ	長期総合計画：4まちを元気にする 4-1 地域産業を元気にする 総合戦略：まちの賑いを高める
事業概要	<p>あかし市民広場を活用したラジオ、テレビなどの公開録音・公開録画や地域資源を活用したイベントの実施、明石の歴史、文化などの情報発信をすることにより、市域全体の賑わいの創出及び回遊性の向上を図っていく。</p> <p>また、あかし市民広場が市民の憩いと交流の場として活用されることにつなげていく。</p> <p>【あかし市民広場の利用状況（平成30年度）】</p> <p>利用件数：294件、利用者数：244,361人（貸館、自主イベント）、利用率：78.4%</p> <p>【平成30年度実施事業】</p> <p>○主なイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月7日：第27回明石原人まつりプレイベント（内容：明石のミュージシャンによるステージパフォーマンス、クラフトマルシェ、参加者2,000人） ・5月26日：明石城築城400周年記念プレイベント 第1回駅前市民講座（内容：城郭研究者らによる公開講座、参加者300人） ・9月15日：明石城築城400周年記念特別企画 特別講演会ほか（内容：特別講演会、公開講座、ワークショップ、参加者750人） ・9月16日：よっしゃ明石！たこたこ祭り（内容：明石だこをテーマにした食べ物、お土産、グッズの販売、ステージイベント、参加者5,000人） ・11月17日：パピオスあかしクリスマスツリー点灯式（クリスマスイルミネーションの点灯、気象予報士やアイドルグループのステージイベント、参加者2,000人） ・11月25日：Smile食フェスティバル（内容：明石駅周辺商業施設や漁協、農協による飲食イベント、参加者3,000人） ・12月8日：明石城築城400周年記念事業プレイベント 第3回駅前市民講座（内容：有識者による講演会、参加者350人） ・3月3日：アイドルひなまつり in 明石（内容：各地のご当地アイドルによるライブイベント、参加者4,000人） ・3月21日：ちょこっと関西歴史たび講演会（内容：明石城に関する特別講演会、参加者300人） <p>【交付金充当事業】</p> <p>○ラジオ関西番組の公開録音</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月1日～1月3日：2019年新春イベント 伊藤太一原画展～彫画でめぐる明石～（内容：明石在住の彫画家の原画展及び公開録音、参加者2,600人） <p>○サンテレビ番組の公開収録</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月6日：新春スペシャルトークショー（内容：女性タレントが明石の子育てや食などの魅力をテーマにトークショーを実施、明石のまち歩きロケと共に放送、参加者300人） ・3月18日：女子アスリートトークショー（内容：明石出身のパラリンピアンと女性オリンピアンのトークショー、参加者300人）

	<p>○親子ワークショップイベント</p> <p>・2月19日～2月21日：親子で楽しむあかし市民広場（内容：親子で楽しめるワークショップイベント、参加者1,530人）</p> <p>【事業費】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(計画額)</td> <td>1,500千円</td> <td>4,500千円</td> <td>4,500千円</td> <td>12,000千円</td> </tr> <tr> <td>交付金額(1/2)</td> <td>750千円</td> <td>2,250千円</td> <td>2,250千円</td> <td>6,000千円</td> </tr> <tr> <td>事業費(実績額)</td> <td>1,500千円</td> <td>4,500千円</td> <td>7,400千円</td> <td>13,400千円</td> </tr> <tr> <td> 委託費</td> <td>1,500千円</td> <td>4,500千円</td> <td>7,400千円</td> <td>13,400千円</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計	事業費(計画額)	1,500千円	4,500千円	4,500千円	12,000千円	交付金額(1/2)	750千円	2,250千円	2,250千円	6,000千円	事業費(実績額)	1,500千円	4,500千円	7,400千円	13,400千円	委託費	1,500千円	4,500千円	7,400千円	13,400千円
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合計																						
事業費(計画額)	1,500千円	4,500千円	4,500千円	12,000千円																						
交付金額(1/2)	750千円	2,250千円	2,250千円	6,000千円																						
事業費(実績額)	1,500千円	4,500千円	7,400千円	13,400千円																						
委託費	1,500千円	4,500千円	7,400千円	13,400千円																						
重要業績評価指標 (KPI)	<p>観光客入込客数：525万人（平成30年度目標）</p> <p>20代、30代の人口増加数（転入超過数）：850人（平成30年度目標）</p>																									
実績値	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(参考) 平成26年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>達成度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光客入込客数</td> <td>489万人</td> <td>501万人</td> <td>559万人</td> <td>549万人</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>20代、30代の人口増加数（転入超過数）</td> <td>498人</td> <td>547人</td> <td>1,518人</td> <td>1,320人</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>		(参考) 平成26年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	達成度	観光客入込客数	489万人	501万人	559万人	549万人	達成	20代、30代の人口増加数（転入超過数）	498人	547人	1,518人	1,320人	達成							
	(参考) 平成26年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	達成度																					
観光客入込客数	489万人	501万人	559万人	549万人	達成																					
20代、30代の人口増加数（転入超過数）	498人	547人	1,518人	1,320人	達成																					
実績値の増減理由	<p>観光客入込客数については、平成29年度には明石公園で2017西日本B-1グランプリ in 明石（約17.3万人）が開催されており、平成30年度には同規模のイベントがなかったため減少したものの。</p>																									
事業目的	<p>明石の魅力を広く市外に発信することで、明石のブランドイメージを醸成するため。また、市外に住む人に来訪を促し、移住・定住促進を見据えた活動につなげるため。</p>																									
事業効果	<p>【事業を実施した効果と課題】</p> <p>あかし市民広場を活用し、地元ゆかりの著名人などを通して地域資源や明石の施策といった魅力を発信することにより、市民広場や明石市の認知度・ブランドイメージの向上を図ることができ、市内外からの来訪者による賑わいの創出につながった。KPI以外の数値でも、利用率78.4%、通行人数1日平均21,654人となっている。</p> <p>【今後の取り組み】</p> <p>積極的なイベント誘致及び自主イベントを開催し、恒常的な賑わいを創出していくことで、市民の憩いと交流の場として活用されることにつなげていく。</p>																									
長期総合計画推進会議評価	<p>(1)意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業におけるKPIについて、観光客数、20代、30代の人口増加数ともに達成しており、効果的な取組が実施されていると評価できる。 ・市民広場に人が集ることで、周辺の店も活気が出て、相乗効果が表れている。 ・郷土意識を高めるため、例えば甲子園出場の明石商業の試合などあかし市民広場でパブリックビューイングを実施してはどうか。 <p>(2)事業評価（該当する番号に○）</p> <p>①本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効であった</p> <p>②本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効とはいえなかった</p>																									
実績値や外部有識者からの評価を踏まえた今後の事業	<p>(1)今後の方針</p> <p>本交付金事業としては終了しますが、いただいたご意見は今後の参考にいたします。</p> <p>(2)今後の方針の理由</p> <p>地方創生推進交付金事業としては、平成30年度で終了するため。</p>																									

(2) 兵庫県の交付金

事業名	市制施行 100 周年に向けた魅力発信事業
主管課	市制施行 100 周年記念事業推進室、シティセールス課
総合戦略	基本目標 3 まちの賑わいを高める
事業概要	<p>○市制施行 100 周年(令和元年)に向けた魅力発信と B-1 全国大会、歴史・伝統イベント等の記念事業開催準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市制施行 100 周年に向け明石の魅力を市内外に広く発信（シンボルマーク、シンボルスソングの作成、あかし楽歴史講座など） ・兵庫県が主催する明石城築城 400 周年記念事業との連携（駅前市民講座、明石城絵画コンクールなど） <p>○移住定住促進事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯に明石の魅力をアピールし、明石に移住、定住してもらうために、SNS の活用や不動産業者などの民間企業と連携した取組 LINE@登録者 約 2,950 名、インスタフォロワー数 約 880 名 ・移住、定住の促進を目的に、J R 中吊り広告等を活用し、明石の魅力発信 ・「明石たこ大使」さかなクンを活用し、明石の海と魚の魅力を積極的に発信 など
事業費(千円)	<p>計画額：18,798</p> <p>実績額：14,851、うち交付金額（1/3）：4,950</p>
重要業績評価指標（KPI）	<p>計画値：観光客入込数 520 万人</p> <p>実績値：観光客入込数 549 万人 [達成]</p>
事業効果	<p>市制施行 100 周年(令和元年)に向け、記念事業の開催準備を行うとともに、市制施行 100 周年と明石城築城 400 周年の周知ができた。</p> <p>明石の魅力を広く市外に発信することで、SNS 登録者数など関係人口が増加した。</p>
長期総合計画推進会議評価	<p>(1)事業評価（該当する番号に○）</p> <p>①本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効であった</p> <p>②本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効とはいえなかった</p> <p>(2)その他特記事項</p>

事業名	本のまち明石推進事業
主管課	政策室本のまち担当
総合戦略	基本目標3 まちの賑わいを高める
事業概要	<p>○教養・文化の薫り高いまち・心豊かな人が育まれる優しいまちの実現に向けた、本のまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳児健診時に図書館司書による絵本相談会とともに、絵本とブックリストを贈るブックセカンド事業を実施 ・こどもと絵本の関わり方についての講座の開催と市オリジナル資格「あかし保育絵本土」の認定（対象：幼稚園教諭、保育士） ・各放課後児童クラブで図書館から貸出された本を循環させる放課後ブックサークルを、全ての放課後児童クラブで実施 ・移動図書館車をリニューアルし、大型車・小型車の2台体制で運用 など
事業費(千円)	<p>計画額：8,648</p> <p>実績額：8,648、うち交付金額（1/3）：2,882</p>
重要業績評価指標（KPI）	<p>計画値：本の貸出冊数 300 万冊</p> <p>実績値：本の貸出冊数 294 万冊 [未達成]</p>
事業効果	<p>教養・文化の薫り高いまち、心豊かな人が育まれるやさしいまちの実現に向け、また、絵本をツールに、就学前教育の一層の充実を図るため、あかし保育絵本土養成講座の開催、ブックセカンドの実施などにより、幼少期から本に親しむ環境の整備が進んだ。</p>
長期総合計画推進会議評価	<p>(1)事業評価（該当する番号に○）</p> <p>①本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効であった</p> <p>②本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効とはいえなかった</p> <p>(2)その他特記事項</p>

事業名	暮らしやすい、やさしいまちづくり推進事業		
主管課	コミュニティ・生涯学習課、福祉総務課障害者施策担当、待機児童緊急対策室		
総合戦略	基本目標1 若い世代の子育て環境を整える 基本目標2 新たな人の流れをつくる 基本目標3 まちの賑わいを高める		
事業概要	<p>○地域主体のまちづくりの推進に向けた補助金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> 各小学校区のビジョンや推進方策を定めたまちづくり計画の策定 地域が主体的に行う学校の安全対策 地域の実情に応じたまちづくりへの活動資金 <p>○誰もが暮らしやすい「やさしいまちづくり」の一層の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民参画型のユニバーサル交流イベントや啓発講演会等を実施 <p>○待機児童の解消</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育士の確保を図るため、継続勤務者への定着支援金の支給（拡充分：3～7年目） 労働環境改善に取り組む保育所等（法人）への補助 		
事業費(千円)	計画額：87,199 実績額：66,784、うち交付金額（1/3）：22,261		
重要業績評価 指標（KPI）			
		計画値	実績値
	市と協働のまちづくり協定を締結した小学校 区数	12 校区	11 校区
	啓発イベント開催回数	3 回	7 回
	啓発イベント参加人数	500 人	2,000 人
	待機児童数	0 人	412 人
	20 代、30 代の人口増加数	1,000 人	1,320 人
事業効果	市と協働のまちづくり協定を締結した小学校区について、3 校区が H30 年度は締結に向けた取組を行い令和元年 5 月に締結した。 ユニバーサル交流会や啓発講演会等に目標を上回る参加者があり、「やさしいまちづくり」に向けた啓発ができた。 保育士定着支援金により保育士の確保が進み、待機児童数が減少（H30.4：571 人→H31.4：412 人）した。引き続き更なる対策を実施していく。		
長期総合計画 推進会議評価	<p>(1)事業評価（該当する番号に○）</p> <p>①-1 本事業が、「若い世代の子育て環境を整える」ために有効であった ①-2 本事業が、「若い世代の子育て環境を整える」ために有効とはいえなかった</p> <p>②-1 本事業が、「新たな人の流れをつくる」ために有効であった ②-2 本事業が、「新たな人の流れをつくる」ために有効とはいえなかった</p> <p>③-1 本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効であった ③-2 本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効とはいえなかった</p> <p>(2)その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 待機児童対策を更に加速していただきたい。 ストックの活用など将来負担を減じる子育て環境整備の施策も検討頂きたい。 		

事業名	均衡ある市域の発展推進事業
主管課	産業政策課、都市開発室
総合戦略	基本目標 2 新たな人の流れをつくる
事業概要	<p>○中心市街地や商店街など、地域の活性化に向けた調査・助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街が実施する集客イベント、ユニバーサルトイレ、点字ブロック等の整備費の助成 ・中心市街地の活性化を推進するため、「明石市中心市街地活性化協議会」（地元関係者と協議する機関）の事務局として中心市街地のまちづくり業務の中心を担っている明石地域振興開発株式会社に、中心市街地のまちづくり業務等を委託
事業費(千円)	<p>計画額：30,801</p> <p>実績額：30,801、うち交付金額（1/3）：10,267</p>
重要業績評価指標（KPI）	<p>計画値：商店街実施の集客イベント件数 25 件</p> <p>実績値：商店街実施の集客イベント件数 24 件 [未達成]</p>
事業効果	<p>中心市街地の PR 及びイベントの実施等により、関係者との連携強化と中心市街地の活性化に寄与した。</p> <p>半夏生たこまつり、新のり恵方巻まつりなどで明石産品の知名度と消費の活性化を図った。</p>
長期総合計画推進会議評価	<p>(1)事業評価（該当する番号に○）</p> <p>①本事業が、「新たな人の流れをつくる」ために有効であった</p> <p>②本事業が、「新たな人の流れをつくる」ために有効とはいえなかった</p> <p>(2)その他特記事項</p>

事業名	豊かな文化のある暮らし推進事業
主管課	文化振興課
総合戦略	基本目標3 まちの賑わいを高める
事業概要	<p>○音楽や伝統芸能などの文化事業の実施及び次代を担う子どもたちが文化芸術に触れ親しむ機会の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡裕氏による兵庫県立芸術文化センター管弦楽団の公演（2018年9月19日市民会館大ホール、入場者1,189人） ・子どもたちに音楽の楽しさを伝えるため、市内小中学校等38校を訪問し佐渡裕氏による児童への音楽指導を行う特別授業を実施（参加者180人） <p>○市民の自主的な文化活動の支援及び次世代の文化の担い手に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民交響楽団への支援 ・子どもオーケストラ（高校生以下で構成）への支援
事業費(千円)	<p>計画額：2,540</p> <p>実績額：2,540、うち交付金額（1/3）：846</p>
重要業績評価指標（KPI）	<p>計画値：文化芸術イベントの鑑賞人数2万5千人 文化芸術事業に参加した子どもの人数1万人</p> <p>実績値：文化芸術イベントの鑑賞人数2万6千人〔達成〕 文化芸術事業に参加した子どもの人数9千人〔未達成〕</p>
事業効果	<p>佐渡裕氏指揮による公演は、市民にとって質の高い文化芸術に触れ親しむ機会を提供した。</p> <p>「音楽のあふれるまちづくり」推進において、市民交響楽団はシンボリック的存在となっており、音楽文化のすそ野の拡大や市民の芸術鑑賞機会の拡充に貢献している。</p>
長期総合計画 推進会議評価	<p>(1)事業評価（該当する番号に○）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効であった ②本事業が、「まちの賑わいを高める」ために有効とはいえなかった <p>(2)その他特記事項</p>

事業名	地域総合支援センター整備事業
主管課	地域共生社会室地域総合支援担当
総合戦略	基本目標4 安全・安心な暮らしを実現する
事業概要	○地域総合支援センター（あさぎり・おおくら）の整備 ・平成30年度から市内6カ所に設置 （対象事業費は、現在、仮設で運営している「あさぎり・おおくら」の整備に向けた設計委託費） ・整備予定地にあるプール除却
事業費(千円)	計画額：60,200 実績額：60,098、うち交付金額（1/3）：20,032
重要業績評価 指標（KPI）	計画値：複合多問題相談件数 200 件 実績値：複合多問題相談件数 422 件 [達成]
事業効果	現在、仮拠点で運営しているあさぎり・おおくら総合支援センターの本拠点の新築工事に向けた設計等を行い、令和2年4月に本拠点が開設できる見込みである。
長期総合計画 推進会議評価	(1)事業評価（該当する番号に○） ①本事業が、「安全・安心な暮らしを実現する」ために有効であった ②本事業が、「安全・安心な暮らしを実現する」ために有効とはいえなかった (2)その他特記事項